

# 市川組合長

教えて!

JAの自己改革  
について学び  
地域農業を応援しよう



市川 耕一  
代表理事組合長

## かんこーする隊

当JAでは、自己改革の一環として、准組合員モニター「かんこーする隊」を実施しています。この取り組みは、准組合員にメンバーシップ意識を持ってもらい、地域農業を応援する「地域農業応援団」としての意識向上を図ることを目的としています。また、准組合員の視点からの事業や運営に関する意見・要望を伺い、JA運営への参画を促進するとともに組合員組織の醸成を目指しています。

今年度は初級編・中級編に分けて開催しています。今回は実施内容をご紹介します。

### 初 級 編

初級編では、食の安全・安心について学び、参加者の「買って応援する」という行動に繋げることを目的としています。また、組合員学習や交流会、朝市への参加などを通じて、メンバーシップ意識の向上を図ります。

#### 第1回 10月31日

##### 組合員学習と産直出荷者との交流会

組合員学習では、協同組合の目的や准組合員の役割、当JAの取り組みについて学びました。その後、長久手市の産直出荷者が、農業の課題や、栽培日誌の取り組みについて講義を行いました。

組合員としての意識が高まり、農をより身近に感じる機会となりました。



#### 第2回 11月19日

##### ライスセンター見学と試食会

ライスセンターでは、米の集荷から検査、精米、低温倉庫での保管までの過程を見学し、米についての理解を深めました。米の食べ比べでは、米の食味等を知ってもらい、管内の米の魅力と地産地消の重要性について考える機会となりました。また、加工品の試食では、規格外品の農産物を買取り商品化する「6次産業」の取り組みについて学びました。



### 中 級 編

中級編では、当組合の事業にご意見をいただくことを目的に、ステップアップコースとして実施しています。市場見学、産直出荷モニタリング、地元農産物を使用した商品開発を実施し、メンバーシップ意識の向上を図ります。

#### 第1回 11月12日

##### 市場見学

豊田市公設地方卸売市場の見学を行い、市場流通と産直出荷の違いについて学びました。参加した隊員は、後日管内のグリーンセンターを訪れモニタリングを実施。産直品に対するご意見をいただきました。



### たくさんのご意見・ご要望をよろしく願いいたします

各支店・店舗・センターにご意見箱とアンケート用紙を設置しています。

なお、ぐりんぷらざのクロスワードパズル応募はがきにご意見箱からもご応募いただけます。

**ご意見箱からいただいたクロスワードパズル応募はがきの応募者は当選率アップ!!**

皆様からの貴重なご意見・ご要望をたくさんお待ちしております。



JAあいち尾東の自己改革に対する  
ご意見をお待ちしております。



<https://www.jaab.or.jp>



【組合員限定】  
ぐりんぷらざ  
自己改革の取り組みに対する  
ご意見およびクロスワードの  
応募はがき

このボタンを  
クリック

